

やさしさ織りなす S A P P O R O

やさしいまち

2023. 7 No.256



社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地（札幌のまちの基盤の目）をつくりだす様子を表しています。

特集「支援する」

○ 高齢者の消費者被害

緑がキレイできもちいい～♪

#おさんぽまもりん

#手稲区 前田森林公園

まもりん
ツイッター
更新中!



高齢者の 消費者被害

～ホクネットの活動とこれから～

特集 支援する

特定非営利活動法人
消費者支援ネット北海道 理事長

まつひさ みよひこ
弁護士 松久 三四彦氏



特定適格消費者団体認定証交付式

はじめに

消費者支援ネット北海道(略称ホクネット)は、消費者の利益擁護を目的として2007年に設立された、札幌に事務所を置く消費者団体です。消費者団体は、内閣総理大臣から「適格消費者団体」の認定を受けることで、消費者契約法や景品表示法、特定商取引法、食品表示法に違反する事業者の不当な行為(不当勧誘行為、不当条項使用行為、不当表示)に対する「差止請求」が可能となります。

ホクネットは、2010年2月、全国で8番目となる適格消費者団体に認定されました。現在(2023年3月末現在)、適格消費者団体は23団体あり、これらの団体が全国で積極的に活動していることは誠に心強く、喜ばしい限り

です。この適格消費者団体による差止請求は、将来的な被害を予防するものですが、消費者の保護をより一層図るには、実際に生じた被害の回復を請求することもできるようにする必要があります。

2016年10月1日、消費者裁判手続特例法の施行により、適格消費者団体のうち、特に実績があり、人的、財政的基盤の充実した団体が、内閣総理大臣から「特定適格消費者団体」に認定されますと、差止請求だけでなく、「消費者被害回復訴訟」、つまり消費者の財産的被害を集団的に回復するため事業者を訴えることができるようになりました。同じ原因で被害を受けた消費者が数十人程度以上いる場合が、この被害回復手続の対象になります。

そこで、ホクネットは、同年「特定適格消費者団体」の

共感
する育成
するつな
げる支援
するチャレンジ
する組織を
強くする

認定を受けるべく準備を始めました。それから5年にわたる、長く難しい作業を経て、ようやく2021年10月、全国で4番目の特定適格消費者団体に認定されました。

ホクネットの活動

ホクネットには、事業者に対する不当条項(消費者の権利や利益を一方的に害する契約条項)の不使用、さらには被害回復の申入れのために、寄せられた情報を検討するグループや委員会があり、延べ50名もの法律問題の専門家や消費生活相談員が関わっています。これまで、90以上の事業者に対し不当条項不使用の申入れを行い、このうち不動産賃貸借事業者、レンタカー事業者など4社に対し差止請求訴訟を提起しました。最近では、特定適格消費者団体として、除雪・排雪の契約通りの作業をしなかった事業者に対し、その分の返金の申し入れなども行っています。

このような活動と並行して、北海道や札幌市、消費者庁の委託事業として、消費者教育教材や消費者生活相談窓口向けの事例集などを作成したほか、中高生、大学生、専門学校生を対象とした消費者教育セミナー、地域における消費生活協力員・協力団体養成講座を開催するなど、教育・啓発活動にも力を注いできました。



消費者教育推進フォーラムでの報告

消費者被害の現状と予防

札幌市等に寄せられる消費生活相談を見ますと、若年者には、オンラインゲーム、儲け話や副業(マルチ商法を含む)、出会い系サイト等のトラブルが多くみられます。また、全ての世代を通じてインターネット通信販売による消費者被害の割合も大きくなっています。

近年は、全国的に、「火災保険や住宅保険などの損害保険を使って自己負担なく住宅の修理ができます」「保険金が出るようサポートしますので住宅修理をしませんか」などのセールストークで、実際には保険金が出ない事案であるにも関わらず工事・修理の契約をさせる商法(「保険利用可能トーク」と呼ばれています)に関する相談が増えています。その相談者は男性が女性よりもかなり多く、契約当事者は70歳以上の高齢者が多く、また、無職の方も多いという特徴があります。

年齢とともに判断能力は弱くなりがちで、情報量も少なくなってくると、つい勧誘にのってしまうこともあります。うまい話には、十分警戒し、おかしいと感じたり、トラブルに巻き込まれたりしてしまった場合は、「消費者ホットライン:(市外局番なし)TEL188」に電話しましょう。最寄りの消費者相談窓口につながります。

消費者が安心して暮らせるよう、ホクネットは、「北に一星あり小なれどその輝光強し」(私が最初に勤めた大学で、その昔、学校新聞に掲げられた言葉です)と評価されるよう、ゆっくりであっても着実な歩みを続けていきたいと思っています。ホクネットの活動等は、HPに詳しく載っていますので、ぜひ一度ご覧ください。



4件目の差止請求訴訟で裁判所に入るところ

お問い合わせ

適格消費者団体・特定適格消費者団体
認定NPO法人 消費者支援ネット北海道
〒060-0004
札幌市中央区北4条西12丁目1番55
ほくろうビル3階
TEL:011-221-5884
FAX:011-221-5887



HPはこちら

特殊詐欺被害に遭わないために… 傾向と対策

財務省北海道財務局 理財部金融監督第三課長 和田 実氏

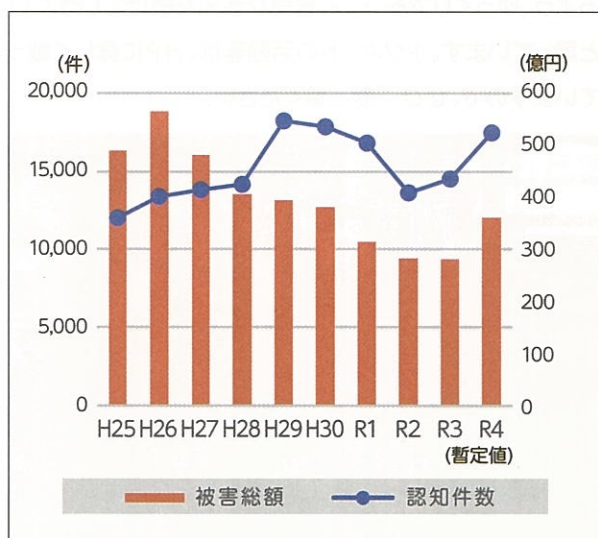


特殊詐欺発生状況

北海道警察が公表した令和4年の特殊詐欺発生状況(道内)は、被害件数308件、被害額12億39百万円と、いずれも前年の二倍を超え、過去最高水準の発生状況となっています。また、被害者の年齢層は引き続き高齢者中心となっています。

最近、事前に被害者宅に電話をして、アンケート調査などを装って保有資産の状況、同居家族などを確認(いわゆる「アポ電」)してから詐欺に取り掛かるパターンが増えています。

「闇バイト」による人集め、役割の細分化など、加害側の組織化、巧妙化も進んでおり、私達はこれまで以上に特殊詐欺に対する警戒を強めていく必要があります。



特殊詐欺 発生状況(全国ベース)

被害に遭わないためには

まず、身元のはっきりしない人からの電話などには、個人的な情報を伝えないよう注意しましょう。特にカードの暗証番号を伝えるのは絶対にやめてください。

いきなりの電話でお金を要求されるなど、少しでも疑

問を感じたら、自分だけでお金の支払いなどを即断しないことが大事です。家族か、警察相談電話(#9110)にすぐ相談しましょう。特に、『お金を受取りに行く』、あるいは『キャッシュカードなどを確認するためこれから自宅に行く』、と言われたら即#9110です!

また、詐欺師の手口を知っておくことも大事です。関連の新聞記事やTVニュースなどに注意を払いましょう。そうした心がけが特殊詐欺に対する防犯意識を保つことにもつながります。

もっと詳しく聞いてみませんか?

北海道財務局では、特殊詐欺被害防止のための講演活動を行っており、老人クラブでの会合などを中心に、講師を無料で派遣しています。

講演では、被害予防のための知識と意識を高めていただけるよう、上記でお伝えしたようなことを、事例も交えながら具体的にお伝えしています。

詳細は、下記連絡先までお問合せいただくか、当局ホームページをご覧ください。



地域の方を対象にした講演会

お問い合わせ

財務省 北海道財務局
理財部 金融監督第三課
札幌市北区8条西2丁目
札幌第1合同庁舎11階
TEL:011-709-2311(内線4311)



北海道財務局HP
講師派遣

ふくしを紡ぐ

福祉用具で、生活を豊かに!

～母の介護を通して～

理学療法士 おかだ 岡田 しげひこ氏



便利グッズ紹介、通算730回で終了

北海道新聞に連載していた、高齢者の生活便利グッズ紹介コラム「しげひこのこれは助かる!」が昨年の10月27日で終了しました。前身の「助かります」「コレって便利!」を合わせると730回、2003年から約19年間書いてきたことになります。我ながら、びっくりです。改めて、読者の方、グッズ担当の方、担当の記者の皆さんに感謝したいと思います。

福祉用具で、生活を豊かに! ～母の介護を通して～

福祉用具は、「自立した生活をする」「毎日の生活を快適に過ごす」ために、必要不可欠です。福祉用具を導入することで、生活への干渉度が少なくストレスの少ない快適な生活を過ごすことになり、在宅生活を豊かにすることになると講演などで話をしてきましたが、実際母の介護を体験することで、さらにその思いを強くしています。

97歳で独居、介護度3、車いす、食事以外は介助の必要な母を、ショートステイ利用日以外は、妻が寝泊まりし面倒を見ています。回復期リハビリ病棟から自宅退院し、約1ヶ月が経ちます。自分の考えをしっかり持ち、認知低下はなく、他人からお世話されることをよしとしない母とそれを知る家族は、自宅での介護を選びました。入院中は床ずれ予防で夜間体位交換していましたが、家族の負担を減らすため、最新の3モーター電動ベッドと床ずれ防止用マットレスを導入。立位でのおむつ交換介助をしやすくするため、ポータブルトイレを導入。座位時間を増やすため、可変調整できるコンパクトな介助用車いすを導入。その結果、ほぼ介助の必要な母ですが、「悪い夢を見なくなる」「むせがなくなり、自分のペースで食べている」「好きな時に手紙を書いている」「テレビを見ながら本を読んでいる」「キーボードを



キーボードを弾いて音楽を楽しむ母



母との外出

弾いて音楽を楽しんでいる」など本人が自宅生活でやりたいことがやれています。

福祉用具は、本人や介護者の負担を増やさないで、日常生活を豊かにする道具です。ぜひ、ポジティブな気持ちで福祉用具を日常の中に取り込んでください。

お問い合わせ

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
総務部広報戦略室
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
TEL:011-614-3345
FAX:011-614-1109



HPIはこちら



まもりんだより

社協をお気軽に
ご利用ください!



9月は「福まちウィーク」～福まち活動の魅力・ふくしの心を伝えます～

この記事へ
お問い合わせは
地域
福祉課へ

市内89地区で見守り・訪問活動を中心とする住民主体の支え合い活動を進めている「地区福祉のまち推進センター(地区福まち)」の活動を紹介し、活動に対する理解と市民参加を促進するため、「福まちウィーク」期間に「福まち活動パネル展」を開催します。

【展示期間】9月8日(金)～15日(金)

【会場】地下街オーロラスクエア(予定)

【展示作品】

1.「福まち活動写真コンクール入賞作品」&「福まち広報紙」

市内各地で実践されている福まち活動の様子を捉えた活動写真の入賞作品と地区福まちの広報紙を展示します。



令和4年度 札幌市長賞
清田中央地区福祉のまち
推進センター



札幌市社会福祉協議会会長賞
新琴似西地区福祉のまち
推進センター

2.小・中学生の描く福祉のまちづくりポスター

札幌の未来を担う子どもたちが、「地域に住む誰もが安心して暮らせるあたたかい社会」をテーマに描いたポスターの入賞作品を展示します。



令和4年度 札幌市長賞 入賞作品

「福まち発! 地域福祉市民活動フォーラム」の開催

日時 9月13日(水)13時00分～16時00分

会場 カナモトホール(札幌市民ホール)

テーマ 地域と企業でつくる見守りネットワーク

内容 企業の取組紹介、シンポジウム

福まち活動写真コンクール表彰式

福まち活動に
ついてはこちら



福まち活動の手引き『見守り啓発グッズ集編』を発行しました。

この記事へ
お問い合わせは
地域
福祉課へ

本冊子は、地区福まちが作成した見守り訪問活動や地域のイベントの際にお配りする見守り啓発グッズについて紹介しています。

コロナ禍で地域福祉活動を休止した地区や現在も休止状態が続いている地区もありますが、本手引きに掲載している見守り啓発グッズの情報が、見守り対象者へお渡しする新たなグッズ作成の参考となり、見守り活動の活性化の一助となれば幸いです。

本冊子をご希望される方や福まち活動についてのご相談は、お住まいの区の社会福祉協議会までお問い合わせください。



▲詳しくは
こちら

福まち活動の手引き ～「見守り啓発グッズ集編」～



札幌市・区社会福祉協議会 / 札幌市



日常生活自立支援事業について

この記事へ
お問い合わせは
自立
支援課へ

この事業は認知症や知的・精神障がいなどにより、一人では日常生活に不安のある方が、地域で安心して生活することができるように支援することを目的としています。支援内容は、福祉サービスの利用にかかわる手続き、情報提供を基本とし、日常的な金銭管理や財産保全(貸金庫で重要書類等をお預かりする)サービスを通して、利用する方の権利擁護、自立支援を進めています。利用に関する詳細は、お住まいの区の社会福祉協議会、または札幌市社会福祉協議会自立支援課までお問い合わせください。

また、本事業の支援にご協力をいただく「生活支援員」の募集も行っております。今年度は右記の日程にて生活支援員の登録に向けた研修・説明会を行いますので、興味・関心のある方は是非ご参加ください。



研修の様子

日時	①令和5年8月30日(水)13時30分～15時30分 ②令和5年12月4日(月)9時30分～11時30分
会場	①札幌市社会福祉総合センター (中央区大通西19丁目1-1)3階 第3会議室 ②札幌市社会福祉総合センター (中央区大通西19丁目1-1)4階 視聴覚兼会議室
参加費	無料
定員	30名
申込	①現在受付中 ②10月4日(水)より受付開始
お申込み	札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター TEL:011-623-4000

わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2023～

この記事へ
お問い合わせは
広報
戦略室へ

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？
※新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込制(先着順)、定員制となっています。

第1回の講師
認定NPO法人
消費者支援ネット北海道
監事 弁護士
鈴木 賢治 氏



日時	毎月第4水曜日 10時00分～11時30分 (質疑応答30分程度)
費用	無料
会場	大研修室 (札幌市社会福祉総合センター4階)
定員	150名 先着順で順次受付(定員に達した場合は キャンセル待ちで受付)
お申込み	随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)



応募は
こちらから
どうぞ

開催日	内容	講師
7月26日 (水) テーマ 「財」	遺志を継ぐものPart I 人生100年時代 70歳からの 資産管理・資産継承 ～備える・守る・つなげる～	三菱UFJ信託銀行 札幌支店 課長 植村 誠 氏
8月23日 (水) テーマ 「医」	地域で安心して 最後まで過ごす ～在宅医療と プライマリケア～	ファミリークリニック さっぽろ山鼻 院長 松田 諭 氏

令和4年度 札幌市社会福祉協議会の実績

本会の理念「みんなが主役!お互いに支え合うやさしいまちづくりに向けて」、基本目標「地域を基盤とするコミュニティソーシャルワーク機能の強化」を実現するため、様々な活動に取り組みました。(事業報告書から一部抜粋)

重点事業項目

1. 地域福祉の推進
2. ボランティア活動の推進
3. 権利擁護事業の推進
4. 生活困窮者自立支援
5. 自主事業による在宅福祉サービス
6. 介護保険等による在宅福祉サービス
7. 札幌市からの委託による各種保健福祉事業
8. 指定管理施設の管理運営
9. 障がい者支援の取組み
10. 広報・啓発活動
11. 社協組織の運営



札幌駅前通地下歩行空間 北2条広場において、本会の取り組みや福祉への理解を深める目的で動画等を活用したPRイベントを賛助企業・団体とも協働し実施しました。



地域支え合い有償ボランティア事業では、協力会員のスキルアップ研修を開催しています。お出かけ同行研修では、車いす介助方法を中心に、注意点などを学びました。



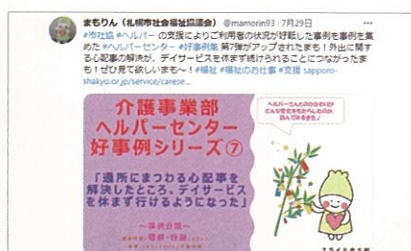
生活支援体制整備事業では、住民主体による支え合いの必要性を伝え、「自分で、お互いで、地域でできることは何か」をみんなで考え、多様なつながりのある地域づくりを進めることを目的に、5年ぶりとなるフォーラムを開催しました。



新型コロナウイルス感染症拡大で令和2年度・令和3年度中止となった「札幌市社会福祉大会」を3年ぶりに開催しました。感染対策のため、定員数に制限を設けた形にはなりましたが、約700名の方にご参加いただきました。



白石老人福祉センターでは、日本調剤株式会社にご協力いただき、筋肉量、血管年齢を検査する「健康測定会」を実施しました。参加された方々からは「健康づくりの指針になった」、「また参加したい」との声が寄せられました。



介護事業部ではヘルパーセンター好事例集を作成しています。訪問介護事業への理解促進のため、ホームページへの掲載、ツイッター投稿も行っています。

令和4年度決算報告

【収入総額】6,726,043,129円 - 【支出総額】5,989,521,423円 = 【令和5年度への繰越金】736,521,706円

支出内訳

総額 7,110,028,174円 - (内部取引消去額) 1,120,506,751円 = 5,989,521,423円

〇社会福祉事業区分	4,105,699,535円	〇公益事業区分	2,868,681,793円
法人本部拠点区分	1,467,454,392円	ほっと・研修拠点区分	59,201,618円
社会福祉総合センター拠点区分	745,558,017円	地域包括支援センター拠点区分	1,056,167,732円
ボランティアセンター拠点区分	79,101,471円	介護保険関連センター拠点区分	1,341,782,828円
訪問介護センター拠点区分	1,079,744,634円	指定管理施設(公益)拠点区分	218,023,589円
指定管理施設(社福)拠点区分	712,653,211円	社会福祉総合センター(公益)拠点区分	193,506,026円
地域活動センター拠点区分	21,187,810円		
		〇収益事業区分	135,646,846円
		指定管理施設(収益)拠点区分	135,646,846円

財産目録

資産の部		負債の部	
○流動資産	1,198,265,400円	○流動負債	619,430,538円
現金預金	387,439,615円	未払金	400,315,700円
未収金	799,109,668円	賞与引当金	157,686,844円
その他流動資産	11,716,117円	その他流動資産	61,427,994円
○固定資産	3,586,256,818円	○固定負債	2,747,095,200円
基本財産	3,000,000円	長期借入金	1,905,482,891円
その他の固定資産	3,583,256,818円	退職給付引当金	841,612,309円
資産の部計	4,784,522,218円	純資産の部計	1,417,996,480円
		負債・純資産の部計	4,784,522,218円

社協♥INFORMATION

福祉除雪地域協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方を対象に、道路に面した出入口部分と玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集しています。

協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。

一昨年度の大雪の影響で、昨年度は福祉除雪の利用世帯が急増し、協力員が不足する事態にもなりました。

みなさんの優しさをスcoopに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力をお願いします。

<お申込み・お問い合わせ>

地域福祉係・各区社会福祉協議会



▲詳しくはこちら

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添いを行う「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

日時 令和5年8月9日(水)・・・① 9月15日(金)・・・②

いずれも9時30分～13時00分

場所 社会福祉総合センター 3階 第3会議室

対象 有償ボランティアに関心のある方

費用 入会金 1,200円

お申込み開始日 ①②令和5年7月11日(火)

<お申込み・お問い合わせ> ほっ・とプラザ



▲詳しくはこちら

障がい者虐待防止啓発講座(動画配信)

市民の方、地域の支援者に向けて、札幌市障がい者虐待相談の取り組みを理解していただき、障がい者虐待の防止、早期発見と通報に繋げるための講座を動画配信により開催いたします。

講座

障がい者虐待防止啓発講座(YouTube動画による配信)

「札幌市障がい者虐待相談の取り組み」(約30分)

講師:札幌市社会福祉協議会

障がい者虐待相談担当職員

内容:①障害者虐待防止法について

②障がい者虐待の種類、類型(どのような行為か)

③相談・通報のポイント

④虐待の対応

⑤虐待を早期発見するために

配信期間 令和5年6月20日(火)～令和6年3月31日(日)

障がい者虐待防止啓発講座(アーカイブ配信)

市民の方、地域の支援者に向けて、多くの方が障がいへの理解を深め、健常者・障がい者が地域で共生するために出来ることを考えていただくための講座です。障がい者虐待の防止、早期発見と通報に繋げることを目的とし、動画配信により開催しています。

講座 障がい者虐待防止啓発講座(YouTube動画による配信)

①知的・発達障害者の虐待被害を防ぐために

講師:一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会

常務理事兼事務局長 又村 あおい 氏

内容:「虐待被害の概況と背景」「知的・発達障害の理解」

②知的障がいを知ることでできる支援

講師:一般社団法人 札幌市手をつなぐ育成会 会長 長江 睦子 氏

内容:「知的障がいには虐待がなぜ多いのか」「知的障がいって?」「親の気持ち」など

③障がいのある方と地域共生

講師:ユニバーサルデザイン有限公司社環工房 代表取締役 牧野 准子 氏

内容:「障がい者との関わり方」「心のバリアフリーはなぜ必要か」など

配信期間 令和5年4月～令和6年3月

動画配信
アーカイブ
視聴方法

札幌市社会福祉協議会ホームページ ▶ メニューより、相談したい ▶ 障がい者虐待相談

「イベントのお知らせ」にてYouTube動画をご視聴ください

受講費 無料(申込み不要) <お問い合わせ>自立支援係

札幌市社会福祉協議会
HPはこちら



情報センター資料室発!
福祉関係者に
おすすめの一冊

『マンガ ぼけ日和』

矢部 太郎 著・長谷川 嘉哉 原案/かんき出版 定価/1,100円(税込価格)

認知症の専門医・長谷川先生が、認知症の進行具合を移り変わる季節に例えて解説した著書を、矢部太郎さんが家族の物語としてマンガ化。

当事者とともに介護する家族のケアも大切とする長谷川先生の想いを伝える、ユーモアと温かみのある一冊です。



情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL:<http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>



ぼけ日和



矢部 太郎
※ 長谷川 嘉哉

今月の 社協のひと



人と向きあうことを 大切にする職場

自分の時間は子どもの時間

私は函館市出身です。大学進学と同時に札幌に引っ越して、現在は夫と2人の子どもの4人暮らしです。

元々は、子育て中だったこともあり、週3日勤務で働いていました。少しずつ落ち着いてきたので、もう少し働きたいと思い、正職員への転任試験を受けたのが令和元年10月です。フルタイムとなったタイミングで現在の職場に異動となり、4年目となります。

仕事以外で時間が取れるときは、ほとんど長男のミニバスに付き添っています。異動前は定期的にヨガに通っていたのですが、最近は時間がとれず全くできていないので、余裕ができてきたらまたやりたいと思っています。

祖父の病気がきっかけで

福祉の道に進もうと思ったきっかけは、高校時代に起ります。当時同居していた祖父が脳梗塞で倒れたのです。入退院を繰り返す中で、親が医療ソーシャルワーカーと頻繁にやりとりしているのを、そばで見してきました。

その方自身のことを鮮明に覚えているわけではありませんが、祖父のことで混乱していた家族の困りごとが整理され、しかるべきところに収まっていく過程やそのことで安心していく雰囲気を感じて、「ああ、自分もこんな仕事に就きたいな」と思った感情は今でもしっかりと思い出すことができます。

子育てをしながらの復職

大学卒業後、最初の就職先は、デイサービスセンターでした。生活相談員として、相談・調整業務に約6年半携わりました。

その後長男の妊娠をきっかけに一旦仕事を離れて子育てに専念しました。3年後に復職を考えたとき、子育てをしながらでも働ける職場として選んだのが札幌市社協です。

採用された職種は、地域包括支援センターのプランナーという、主に「要支援1」「要支援2」の方のケアプランを作成する業務です。

週3日から働ける勤務体系は、「子育てをしながらでも、



PROFILE

なかむら まき

中村 真紀

在宅支援推進部西エリア統括課
西区第2地域包括支援センター

入職日

平成28年5月

休日の過ごし方

子どものミニバスケットボールに
全て注いでいます！

また福祉の仕事をしたい。」という私の希望にマッチし、復職という決断の後押しともなりました。

地域支援と個別支援

現在の職場では、副センター長として、主に高齢者に関する課題を解決するための地域での活動や虐待対応など権利擁護にかかわる業務を担っています。

私が担当しているのは、戸建てが多く、高齢化率も比較的高い地域です。認知症になっても安心して在宅で暮らしていくためにはどんな支援が必要か。超高齢社会に共通する課題ですが、私たちもエリア内の関係機関や社会資源と連携しながら日々考えています。

地域包括支援センターには、住みよい地域づくりを目的とした地域支援だけでなく、困りごとを抱える高齢者やその家族に対する個別支援という役割があります。

利用者に向き合うとき、その方が望んでいることと、こちらがその方にとって必要だと考えるサービスが食い違うことはよくあります。またさらに、家族の意向も無視するわけにはいきません。

私は過去に、サービス利用を望まない利用者と抱え込んで負担に押しつぶされそうな家族のケースに関わったことがあります。まずは関係を築くところから始まり、時間をかけて少しずつお互いを知り信頼しあえるようになりました。

ある時、会話をしながら「今ならつなぐことができる」と感じたタイミングがあり、ショートステイの利用を提案してみたところ、意外にすんなりと「わかった」と言ってくれたのです。これがきっかけとなり他のサービス利用にもつながっていきました。

人が相手なのでうまくいくことばかりではありませんが、この事例は今でも思い出し、関係を作る過程を疎かにしないこと、タイミングを見極めて逃さないことを忘れないようにしています。



これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

社協は私のように子育て中で、限られた時間だけ働きたいという方にも対応できる様々な働き方があります。

だからこそ職員同士お互いの状況を理解しあい、急に家のことでお休みをしなければいけないようなことがあっても、気持ちよくフォローしあえる雰囲気の職場です。

あなたもぜひ一緒に働きましょう！

札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～



ドコモビジネスが厳選したSaaSでDXを実現

ビジネスDXストア



一般財団法人 札幌同交会病院

「私たちは、人にやさしく、思いやりのある温かい心で、地域に根ざした信頼される病院を目指します」という理念で、地域の要請に応えます。



【診療科目】

内科・消化器内科、循環器内科
リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科

【健診・ドック等】

人間ドック、健康診断、特定健診
胃がん・大腸がん健診、特定健康診査
緊急肝炎ウイルス検査、各種ワクチン

アクセスマップ



※駐車場あります

〒060-0062 札幌市中央区南2条西19丁目291 番地

電話：011-611-9131

FAX：011-611-4537

住宅型有料老人ホーム きゃんばす栄町

2023年4月あさひハイツ新等類似は移転しました！



末期がんやパーキンソン病等の神経変性疾患を患っている方が対象です。今の生活をいかに充実したものにするか、終末期看護に同じ想いを持った看護師が24時間サポート致します。在宅で行う医療行為の殆どが可能です。

その人らしい暮らしにこだわる
小さなナースホーム

看護師がそっと見守りながら、必要なことはとことんサポートしながら、その人らしく暮らせてもらえます。そんな場所でありたいと願っています。

医療特化型ホームの特徴

- ▶ 医療連携の充実
(連携病院・連携クリニック多数)
- ▶ 24時間365日看護師を配置
(訪問看護ST併設)
- ▶ ターミナルケア実施
(末期癌・神経難病等)
- ▶ 看護師によるリハビリ (神経難病等)

看護師の
ホスピタリティを
充実させた施設
(全17室)



7.5畳の1R(クローゼット・トイレ付)

月額
利用料 **105,600円～**

※生活保護の方は別途料金となります。

※入居対象：末期の悪性腫瘍、パーキンソン病・進行性脊髄性麻痺・多発性硬化症などの神経難病
※介護保険料・健康保険料は別途必要、対象者の負担割合によって金額が異なります。
※生活保護の方・身寄りのない方もお受けいたします。ご相談ください。

運営会社：株式会社ばすてる

TEL.011-792-0664

担当：中谷

札幌市東区北44条東13丁目2-6



介護用品・レンタル・病院用機械器具 株式会社伊藤医科器械店

札幌市中央区北6条西23丁目1-24

TEL(011)-643-0670 FAX(011)631-5545

小さな会社ですが、きめ細やかな心配りで
皆様をサポートさせていただきます。

季節の行事・多彩なレクリエーション・天然温泉のある暮らし！

介護付き有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅



入居相談見学会内覧
— 随時受付中 —

※事前に見学希望日のご連絡をお願いします。
※見学時の送迎ご相談承ります。



お問い合わせ・資料請求は

☎011-897-6610

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条6丁目5-35

【施設概要】●入居要件：60歳以上、要介護・要介護2以上、37歳以上、30歳以上、2016年7月1日以前に出生、RC地上3階地下1階、利用料の支払方法：月給方式・月15万・740円・215,740円 ●交通：JRバス「厚別中学校前」徒歩6分 ●事業主体：(株)メディカルレイ



ご寄付ありがとうございました

札幌市社協は、「税額控除対象社会福祉法人」です。

詳しくは
こちら▶



株式会社セブン・イレブン・ジャパン
札幌地区事務所 様

※写真撮影時のみマスクを外しています

2023年 4月 7日 株式会社セブン・イレブン・ジャパン
札幌地区事務所 様
4月13日 匿名希望の方
4月19日 カルビー株式会社 様
フラワーショップ 花れん 様

4月23日 匿名希望の方
4月28日 有楽製菓株式会社
代表取締役 河合 辰信 様

【お詫び】「やさしいまち」5月号掲載の記事におきまして、ご寄附いただきました団体様のお名前に誤りがありました。
関係者の皆様並びにお読みいただいた皆様にご迷惑をお掛けしたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。
12ページ(裏表紙) ご寄附ありがとうございました (正)3月27日 札幌市立大学 市社協LINEスタンプ作成PJメンバー一同 様
(誤)3月27日 札幌私立大学 市社協LINEスタンプ作成PJメンバー一同 様



内部広報

「今日のイネ!」より

「今日のイネ!」とは

職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



投稿者: まもりんガーデン澄川

まもりんガーデン澄川では3月3日のひな祭りに利用者の皆さんと一緒に桜餅を作りました。

支援する

投稿者: 清田老人福祉センター

清田老人福祉センターでは地元町内会と老人クラブを対象に「食べて・働いて・楽しんで健康長寿をめざす!」をスローガンに無理をせず健康寿命を延ばすことを目的とした「健康ためるんピック2023」を1月19日から3月17日までの約2か月間に渡って開催しました。



つなげる



投稿者: 職員課

4月17日、18日の2日間にわたり、新たに札幌市社協の仲間として入職した皆さんを対象とした研修を実施しました。今はまだわからないことばかりの日々だと思いますが上司も先輩も同期も、みんな味方です。焦らず一歩ずつ進んでいってください。

組織を
強くする

パズルで脳トレ!

難易度
★★★★

三字の言葉のしりとりパズル

冷蔵庫(れいぞうこ)→後援会(こうえんかい)のように、三字熟語の読みがなでしりとりが続くように、①～⑩の空欄にリストから漢字を選んで入れてください。リストの漢字は1度しか使えません。最後に残った漢字でできる四字熟語をお答えください。

①	手	⑥	旦
②	恵	⑦	種
③	天	⑧	花
④	世	⑨	失
⑤	会	⑩	見

リスト

那	長	月	絵	落	油	味	袋
意	生	露	知	話	物	勝	浮
菜	口	深	遺	若	草	英	商

答え

答えは次号に掲載!

制作協力: 社会福祉法人 深仁会 法人本部
地域支援事業推進課
NPO法人 シーズネット [脳活動]
塾長 柿沼 英樹



問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール 614-3345
職員課 623-0010
経営財務課 614-3343
情報センター資料室 614-2001
社会福祉総合センター 614-2948

●地域福祉部

地域福祉係 614-3344
生活福祉係 614-0169
札幌市共同募金委員会 614-3532
ボランティア活動センター 623-4000
ほっ・とプラザ 623-4010
さつぽろ子育てサポートセンター 623-2415
成年後見推進センター(成年後見推進係) 624-6901
自立支援係 633-2941

●施設福祉部

施設福祉係 614-1002
養護老人ホーム長生園 614-1171
札幌市保養センター駒岡 583-8553

●在宅支援推進部

介護事業課 623-0001
地域包括課 623-4021
調査課 623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113
北区社会福祉協議会 757-2482
東区社会福祉協議会 741-6440
白石区社会福祉協議会 861-3700
厚別区社会福祉協議会 895-2483
豊平区社会福祉協議会 815-2940
清田区社会福祉協議会 889-2491
南区社会福祉協議会 582-2415
西区社会福祉協議会 641-6996
手稲区社会福祉協議会 681-2644

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になれます。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。 <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

